



社内標準

(技術標準)

管理基準:

日本エー・エム・ピー株式会社

取付適用規格

Application Specification

1. 適用範囲

1.1 内容

本規格は3つのキャビティ設計及びスペシャル ラッチ タイプ .300 ボックス高さのマグメイト スタンダード シリーズ ターミナルの取付の際の必要条件について規定する。これ等の規定は手動及び自動取付に適用する。個々のターミナルの型番、ワイヤ及びインターフェイスの組合せについては第11図を参照すること。

1.2 参考規格

規定の性能条件については、AMP製品規格108-2012を参照のこと。

2. 各部の名称

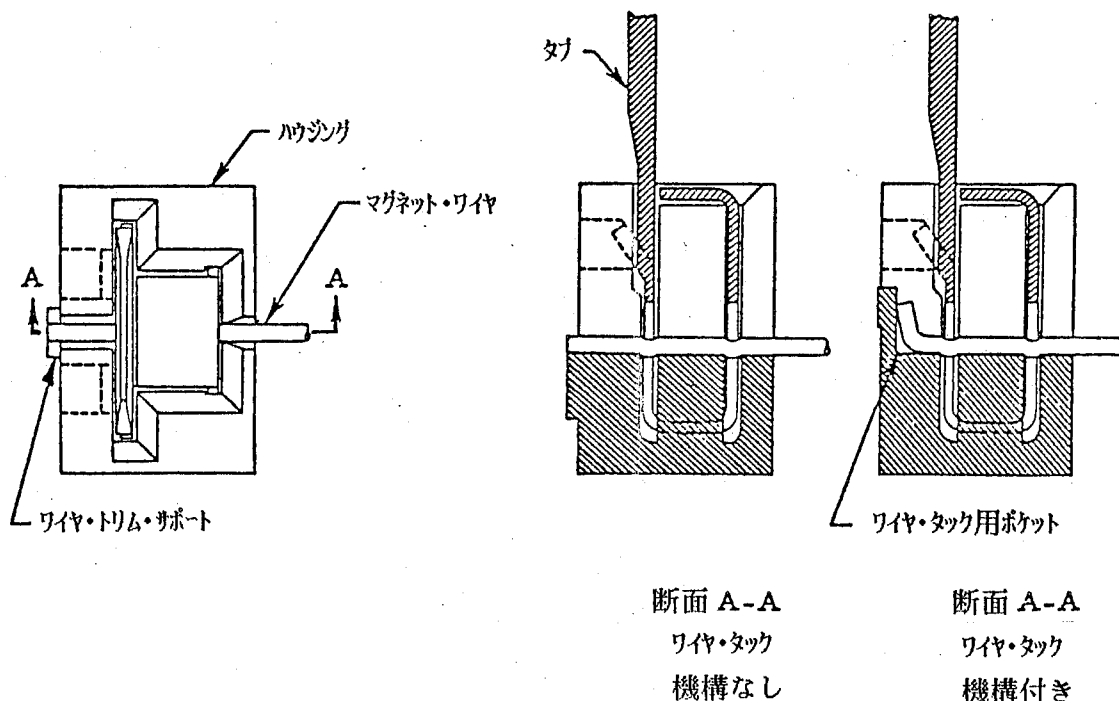


図1

				作成: 12-18-86	分類:
				<i>[Signature]</i>	取付適用規格 Application Specification
	EC 0990-1290-98	11.11.'98			
B	Revised TIC-0006-96		12-27-86	12-27-86	改訂
A1	Revised Para. 3.1 Note				
A	ECN AF-1354		12/23/86		114-2094-1
O	ECN AF-1127		12/23/86		B
改訂	改訂記録	作成	検閲	承認	年月日
配布	昭和 60年 6月 12日 制定				10頁中1頁
				承認: 12/23/86	名称: スペシャルラッチタイプ、.300ボックス高さ、マグメイトスタンダードシリーズ、MAG-MATE Standard Series .300 Box Height Special Latch Type Terminal

3. 必要条件

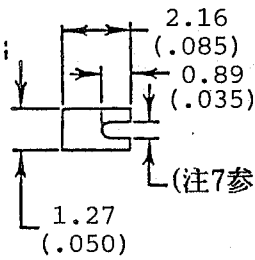
3.1 キャビティ設計

AMP製のスペシャル ラッチ タイプのマグメイト スタンダード シリーズターミナルを装着するオプション・ハウジング・キャビティは、3.1.A, 3.1.B及び3.1.Cの規定の従うこと。顧客（使用者）はAMP技術部による検討・承認用、及び挿入機器の適合性をみる為に最終設計図面を提出すること。

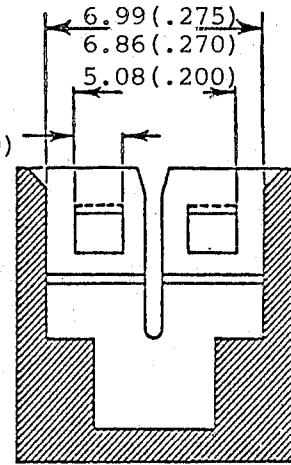
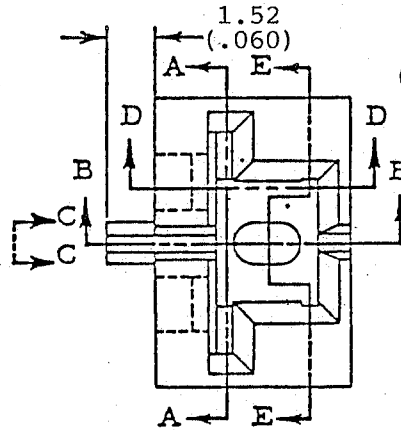
A. キャビティ オプション (1)

キャビティ オプション (1) はストレート・スルー・スロットで、切り揃えられたマグネット・ワイヤ端を露出させ、又コンダクター端の隔離を必要としない場合の使用に適している。

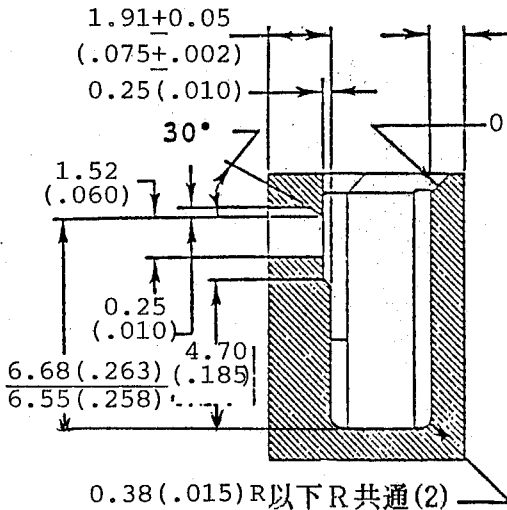
分類： 取付適用規格	標準の名称 スペシャル ラッチ タイプ、.300 ボックス 高さ、 マグメイト スタンダード シリーズ	標準のコード： 114-2094-1	改訂	2 頁
			AB	10 頁中



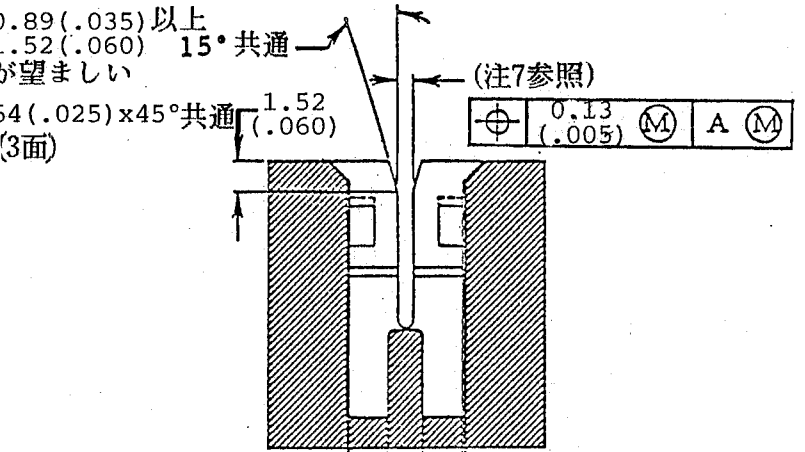
断面C-C



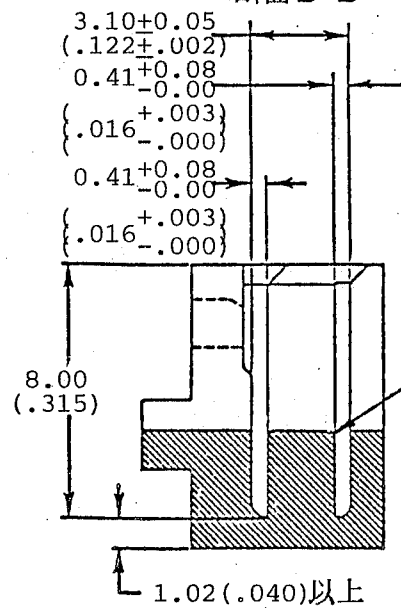
断面A-A



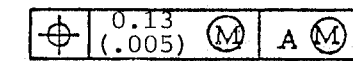
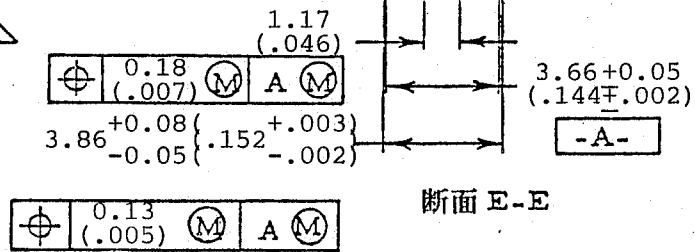
断面D-D



断面E-E



断面B-B



分類： 取付適用規格

標準の名称： スパシャル ラッチ タイフ、.300 ホックス 高さ、
マメイト スタンダード シーヌ

標準のコード： 114-2094-1

改訂 3 頁
B_i 10 頁中

注：

1. 全寸法はミリメートル表示（吋寸法を括弧内に併記）。
2. 特に指示なき場合、一般公差として $+0.13$ （.005）及び $+1^\circ$ とする。
3. 材質はガラス入りポリエステル、又はAMP技術部が承認した同等材料であること。
4. 挿入機でマグネット・ワイヤーの余長分を切断する際にその正確性を保つ為に、この寸法は壁全域について保持するように配慮すること。
5. 巻いたコイルやその他のアセンブリ構成部品は、ワイヤ、スロットの基部から突き出したり、或いはスロットに適正に挿入されるようとするマグネット、ワイヤーの進入を妨げないこと。
6. ワイヤ・トリム・サポートはワイヤ切断側のみとする。アプリケーションはワイヤとワイヤ・トリム・サポートの両方を切り揃える。手でマグネット・ワイヤーを切り揃える場合はワイヤ・トリム・サポートは必要ない。
7. スロット幅は、結線するマグネット・ワイヤーの最大外径より $0.05\sim 0.1$ （.002~.004）小さくしなければならない。
8. 抜き勾配は特性公差内にあること。

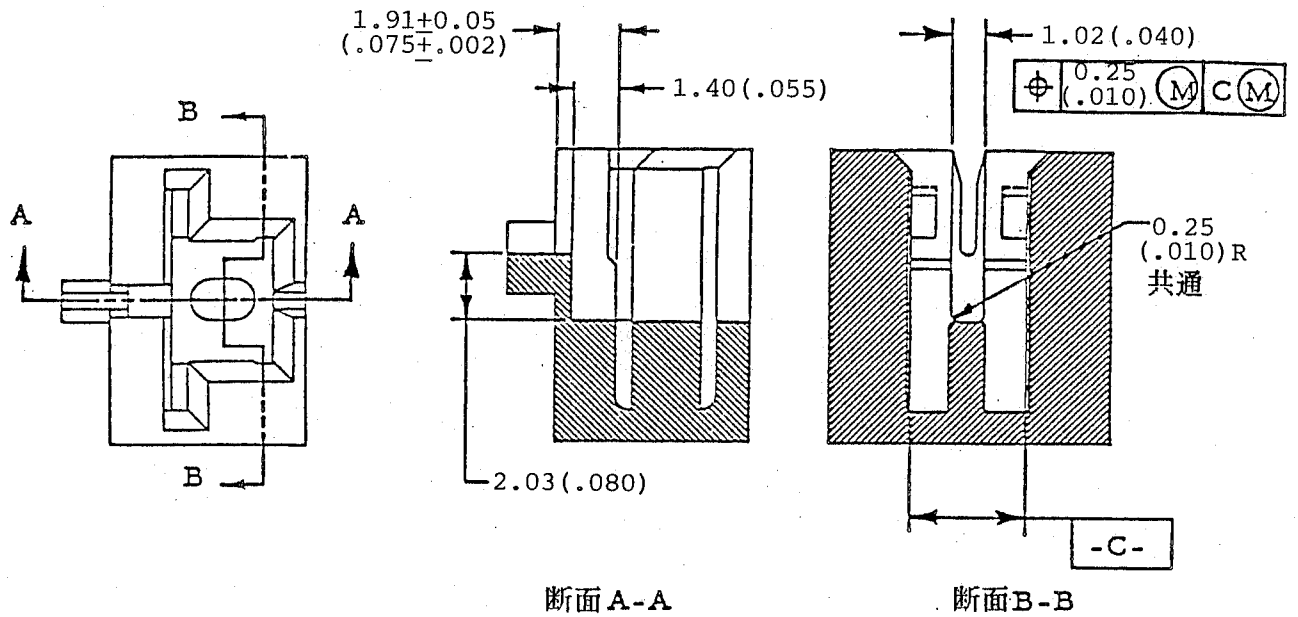
図2 （終り）

キャビティのオプション設計（1）

B. キャビティ オプション（2）

キャビティ オプション（2）に於けるタック構造は、ターミナルが切り揃えられたマグネット・ワイヤーの露出端をキャビティ内のポケットに引き込みマグネット・ワイヤーの完全な隔離を可能にする。

分類： 取付適用規格	標準の名称 バジナル ラッチ タイフ、.300 ボックス 高さ、 マグネット スタンド シーエ	標準のコード： 114-2094-1	改訂	4 頁
			B ₁	10 頁中



注： 本図は図2にワイヤ・タック構造を追加したのみで他は同じ設計である。

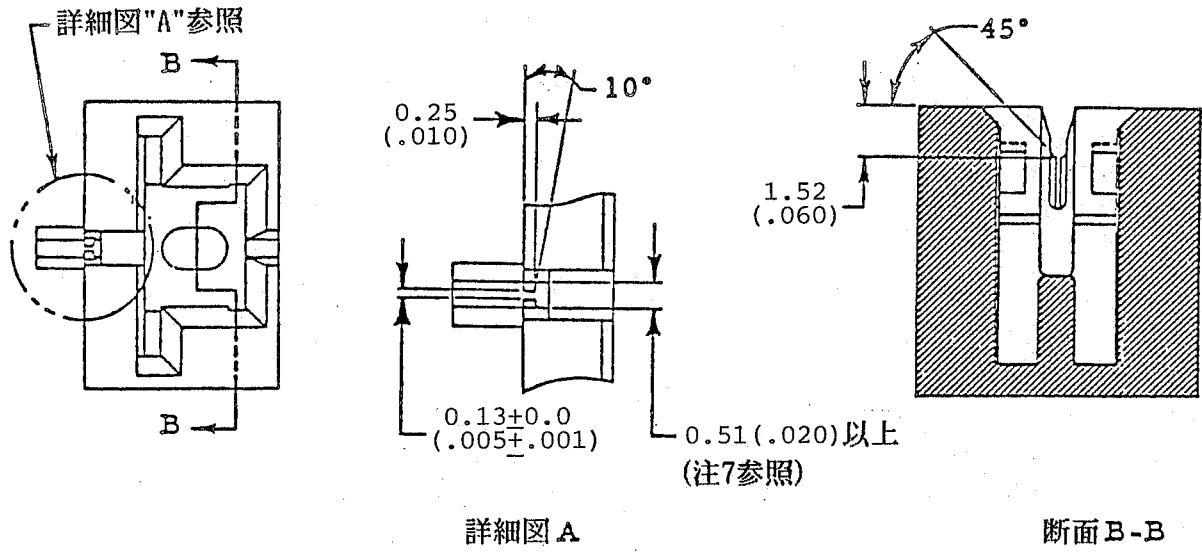
図3

キャビティのオプション設計 (2)

C. キャビティ オプション (3)

キャビティ オプション (3) には1個の調節フラッシュがあり、ターミナル挿入前にキャビティ内に広範囲のマグネット・ワイヤ・サイズを保持できる。更に、このキャビティ オプション (3) と共にキャビティ オプション (2) で規定したワイヤ・タック構造も使用可能である。

分類： 取付適用規格	標準の名称 スペシャル ラッチ タイプ、.300 ボックス 高さ、 マグネット スタンド シリーズ	標準のコード： 114-2094-1	改訂 5 頁 B1 10 頁中
---------------	---	------------------------------	--------------------



注： ワイヤ受け枕状の凹みを加えた以外は図3と同じである。

図4

キャビティのオプション設計 (3)

D. 共通キャビティ

キャビティ オプション (1), (2) 或いは (3) は第5図に示す様に共通化してもよい。

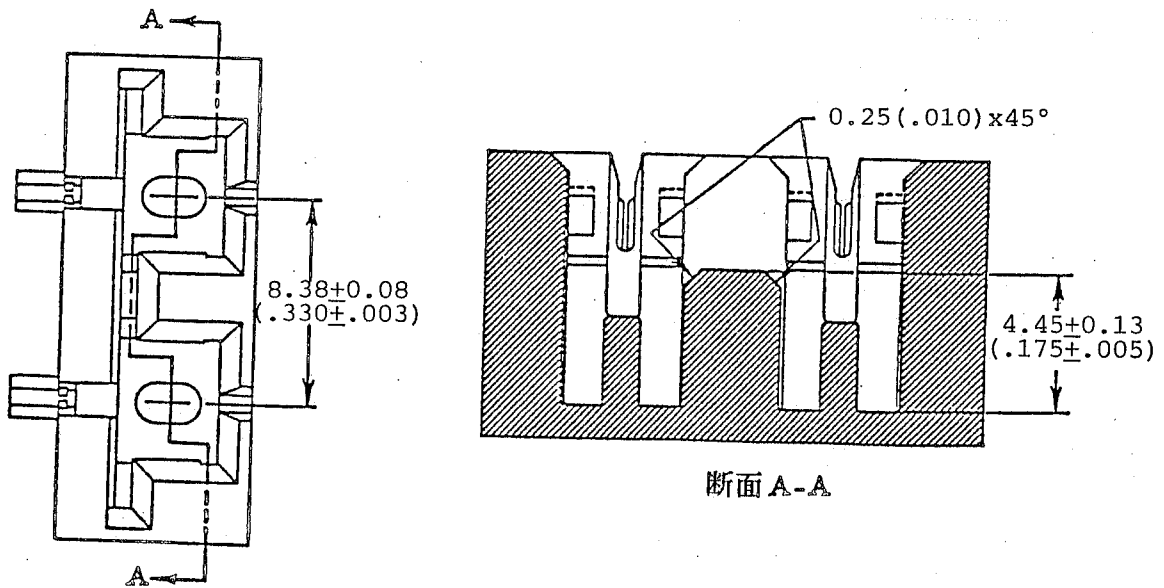


図5

分類： 取付適用規格	標準の名称 スペシャル ラッチ タイフ、.300 ボックス 高さ、 マグネット スタンド シーエ	標準のコード： 114-2094-1	改訂	6 頁
			B ₁	10 頁中

3.2 ワイヤの挿入時の配置方法

マグネット・ワイヤは、ターミナル挿入前にキャビティ・ワイヤ・スロット底部に置くこと。

3.3 ターミナルの挿入深さ

ターミナルは、第6図に規定する範囲内でハウジング・キャビティに挿入する。

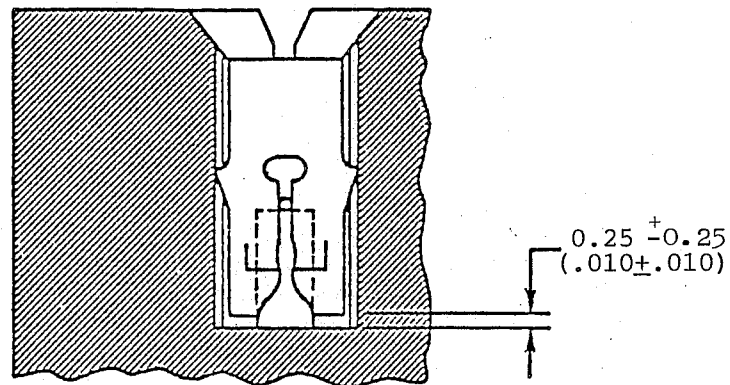


図6

3.4 ワイヤの位置

- A. ターミナルをキャビティ設計オプション(1) (図2参照) に挿入する場合は、マグネット・ワイヤは図7に示す様にアンビルの上面に接触させること。

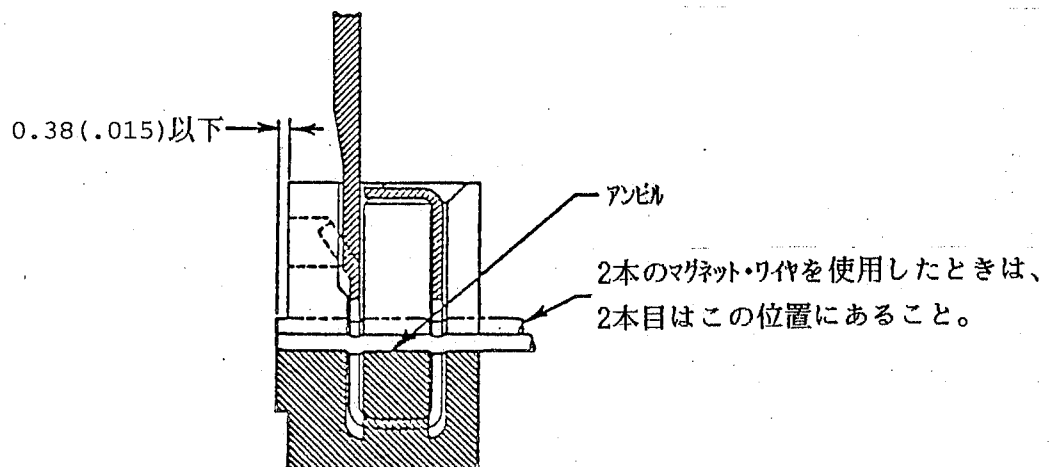


図7

分類：取付適用規格	標準の名称 スペシャル ラッチ タイプ、.300 ボックス 高さ、 マグネット スタンド シリーズ	標準のコード： 114-2094-1	改訂 B ₁	7 頁 10 頁中
-----------	---	-----------------------	----------------------	--------------

- B. ターミナルをワイヤ・トリム・サポート及びワイヤ・タック用ポケットを持つキャビティ設計オプション(2)及び(3) (図3及び4参照)に挿入する場合、マグネット・ワイヤは図8に示す様にアンビルの上面に接触させること。この種のキャビティにはワイヤ・トリム・サポートが付けてあるのでマグネット・ワイヤは挿入前にその上のにり挿入の工程の進む間にその場所から内部にずれ込む。圧接結線が完了するとマグネット・ワイヤは図8に示すようにワイヤ・タック用ポケット内に収まっていること。

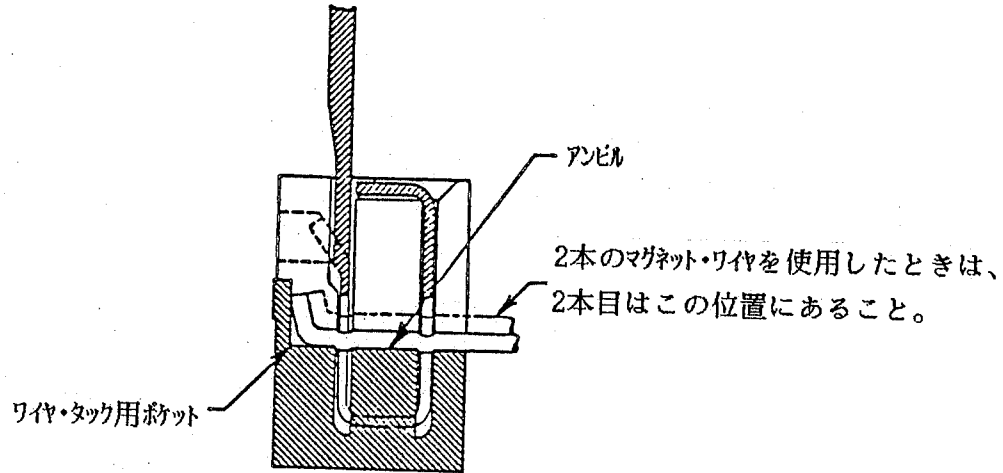


図8

3.5 ターミナル カット・オフ・タブ及びバリ

A. カット・オフ・タブ

ターミナル カット・オフ・タブの長さは図9に示す制限を超えないこと。

B. バリ

カット・オフ・タブ上のバリは0.13 (.005) を超えてはならない。

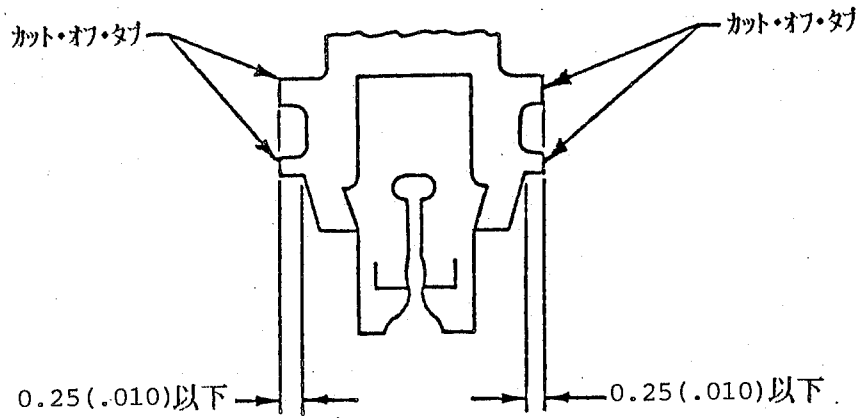


図9

3.6 ファストン・タブ

ワイヤのターミネーション後、ファストン・タブ インターフェイス・タイプを曲げる場合は図10に従うこと。

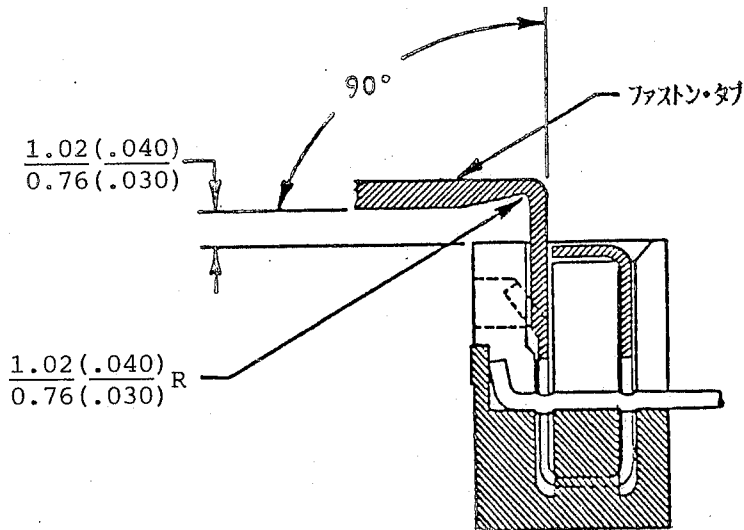


図10

分類： 取付適用規格	標準の名称 スパンナル ラッチ タイプ、.300 ボックス 高さ、 マグマイト スタンダード シリーズ	標準のコード： 114-2094-1	改訂	9 頁
			B	10 頁中

型番		マグネット・ワイヤ				インターフェイス・タイ
連鎖	形	アルミニウム		銅		
		数量(a)	サイズ	数量(a)	サイズ	
63128	63207	1又は2	24-22	1又は2	27-23	6.35(.250)x0.81(.032) ファストン・タイ ↓
63132	63203	1又は2	28-25	1又は2	30-27	
63133	—	—	—	1又は2	33-31	
63309	—	—	—	1又は2	33-31	4.75(.187)x0.51(.020) ファストン・タイ ↓
63254	—	1又は2	28-25	1又は2	30-27	
63255	—	—	—	1又は2	33-31	
63256	—	1又は2	24-22	1又は2	27-23	

(a) 数量表示で1又は2とあるのは2本の同型、同サイズのマグネット・ワイヤの処理可能。

図11

型番